

組織名	青森公立大学地域連携センター
-----	----------------

1 組織概要

所在地	青森県青森市合子沢字山崎153-4
TEL	017-764-1589
FAX	017-764-1593
URL	http://www.nebuta.ac.jp
e-mail	chiiki-t@mat.nebuta.ac.jp
設立	2011年4月1日
設置都市等	公立大学法人 青森公立大学
代表者	生田泰亮(地域連携センター長)

2 組織動向

(1) 沿革	
設置経緯	1998年、青森公立大学の附置研究機関として地域研究センターが開設された。その後、大学法人化に伴い組織の変更があり、2011年4月に新たに地域連携センターが設立され、地域研究センターは地域連携センターの下部組織となった。2018年4月に、地域研究センターは地域連携センターに統合された。
見直しの動向	2005年度より、活動をより一層、組織的に展開するとともに、「研究」「教育」「コンサルテーション」「インキュベーション」の4つを事業活動の柱とし、活動基盤の整備および展開に着手した。これに伴い、事業活動をさらに展開していくとともに、外部関係機関とのプロジェクト、市民との共同研究や事業の企画、実施を進めている。
役割(2025年時点)	<ul style="list-style-type: none"> ○研究…広域的な地域研究の拠点、市民・企業・行政との共同研究の場となる。 ○教育…地域社会の幅広い年齢層や職業の方々の学びに貢献する(講演会、公開講座)。 ○コンサルテーション…地域の諸活動(自治体、企業)への情報提供や助言活動を行う。 ○インキュベーション…地域社会事業や活動に対し、多角的な視点から支援、協力する。
(2) 組織体制	
設置形態(択一)	自治体の内部組織
	常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む)
	公益法人(財団法人・社団法人)
	○ 大学の附置機関
	広域連合 その他(具体的に:)
常勤職員数	10人
うち常勤研究員数	2人
非常勤研究員数	0人
専門性確保に関する特徴 (複数選択可)	○ 専門的な知識を有した研究員の採用
	外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く)
	○ 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施
	設置市の企画部署と連携した研究の実施
	設置市の関係部署と連携した研究の実施 その他(具体的に:) 特に行っていない
庶務体制	研究所内で専任の事務局職員が担当している。
市民参加、外部連携	県内自治体をはじめ、産官学金連携との協定を締結し、連携して活動を行っている。

(3) 会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2025年度予算	10,318 千円	
2024年度決算	7,406 千円	
2023年度決算	9,571 千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	補助金等収入
	2位	その他(具体的に: 目的積立金取崩収入)
	3位	その他(具体的に: 授業料等)
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
4位		

3 活動動向

(1) 活動実績	
定期刊行物	地研ニューズレター(年1回)
(2) 活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	設置市からの要請
	外部有識者等からの助言・示唆
	貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択
イ 情報発信 (複数選択可)	○ 貴団体・組織で自ら発案
	その他(具体的に:)
	設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	設置市の関係部署に、報告や提言を行う
	設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する
	報告会を実施する
エ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	○ 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニューズレター等で周知する
	その他(具体的に:)
	特に行っていない
	設置市の行政評価制度により評価を受けている
オ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	○ 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている
	外部有識者から評価を受けている
	○ 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている
	その他(具体的に:)
	特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	地域連携センター長が統括し、兼任研究員(学部・大学院担当教員兼務)が自ら発案した研究プロジェクトを行っている。専任研究員は、自らの研究の他、その他の地域連携センター事業を担当している。
研究員の専門性育成の手立て	
研究員のキャリアパス等	
その他	○当センターは青森公立大学大学院棟にあるが、青森駅前アウガ6階に「まちなカラボ」(多目的サテライト)を設置し、必要に応じて2拠点で活動している。